

## 社会科の窓 VOL 5

令和3年6月7日  
京都市立稲荷小学校 校長 吉山 茂樹

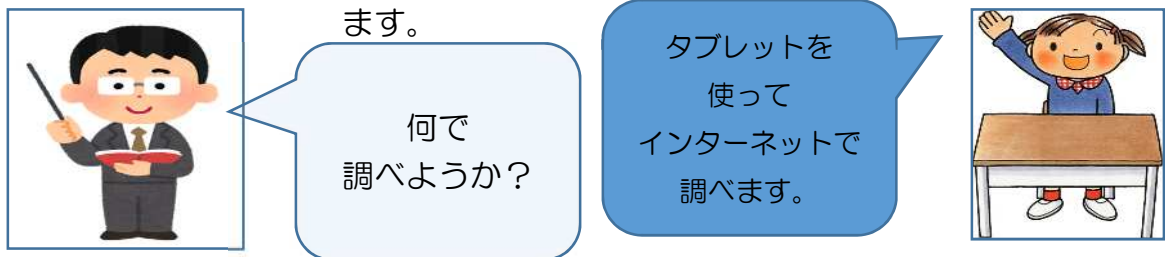
### ～社会科学習の調べ方ステップ1・2・3～

社会科学習の醍醐味は、学習問題を予想し、話し合い深めるといころにあります。話し合いが終わると、「確かめましょう。」という段階に進みます。この時に、どのようにして調べるのか子どもに考えさせていきたいと思っています。そのためにも、以下に示す調べ方1・2・3のステップをいつも意識させましょう。

#### ステップ1

徹底的に教科書や資料集（5・6年）、副読本（3・4年）を調べる。

今年度は、GIGA 端末を活用していくことが、目標の一つに挙げられています。



しかしこの方法は、最後に残しておきたいものです。まずは、教科書・副読本を徹底的に調べていく習慣を付けましょう。教科書や副読本は、本当によくできているのです。必要な情報を探すため、ページをめくりながら探すが、調べる力を付けていきます。すぐに、見付けられないこともあるでしょう。しかし、違う内容の箇所も目を通すことで、頭に入ります。理解の手助けになります。地形や場所を調べるなら、地図帳も活用していきます。分からない言葉が出てきたら、国語辞典を引く。これも、絶対におすすめです。このように、自分の手元にあるものを駆使して、調べ上げる。この活動を大切にしてほしいと思います。

#### ステップ2

図書室の本で調べる。

教科書には詳しく載っていない時や、もう少し調べてみたい時があるでしょう。その時は、図書室の本を利用しましょう。図書室に行く時間のない時は、学校司書の先生に頼んで、教室に関係する本を置いてもらうと便利です。例えば、6年生の歴史単元で、「平安貴族の暮らし」を調べる場面があります。やはり、

図鑑などを使うと詳しく調べられます。

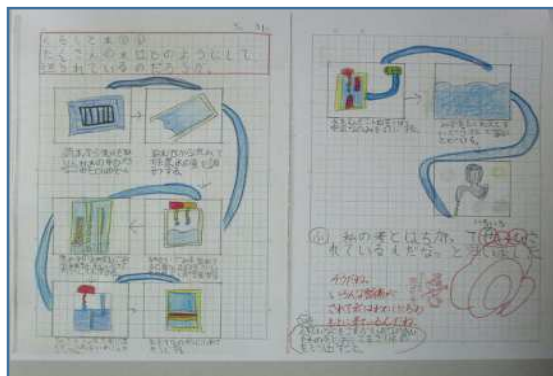
貴族の食べ物は！？  
着物は！？

### ステップ3

#### インターネットで調べる。

そして、最後の最後にインターネットを活用しましょう。しかし、自由に調べさせるのではなく、学習に役立つようなサイトをあらかじめめづかんでおき、それを活用するように支援していきましょう。

さて、次の問題が、調べたことをどのようにまとめるかということになります。私がおすすめるのが、見開き1ページにまとめる方法です。先日、4年生は、「くらしと水」の単元で、自分たちが使っている水が、どのようにして届いているのかノートにまとめていました。



できるだけ、文は短く、絵や図や矢印を使って、まとめさせます。色も工夫できるといいです。そして、説明する時は、自分のかいた絵や図を指し示しながら、発表するとこれもまた力になります。



自分がまとめたノートを示しながら説明する（4年）

このように「調べる」という活動も、調べさせ方、まとめ方、発表の仕方を指導していくと技能が高まってきます。参考にしてください。